

であい

第43号

千葉市轟公民館

〒263-0021

千葉市稲毛区轟町1-12-3

TEL 251-7998 Fax 285-6301

<http://www.chiba-kominkan.jp/inage/todoroki>

利用制限一部解除について



★これまで調理のみの利用であれば許可してきた調理室の貸し出しについて、対面での飲食を避ける、適切な距離の確保、マスクの着用などを遵守したうえで、飲食を伴う利用についても10月12日より可能となりました。

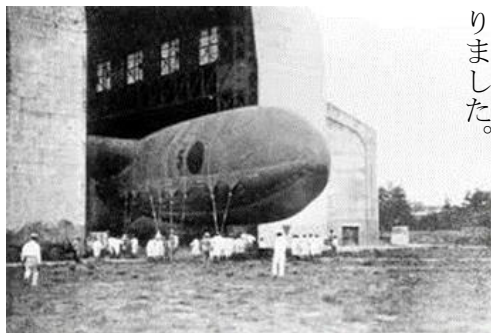
◎特に飲食を伴う場合に当たっては、対面での飲食とならないようにするほか、最低でも1メートル（できるだけ2メートルを目安に）の間隔をあけて座席を配置します。それが困難な場合もパーテーションを設ける等の工夫をします。

公民館周辺の風景 ゆりの木通り

西千葉駅から作草部に向かう通りの一部は「ゆりの木通り」です。「ユリノキ」は別名「ハンテンボク」で葉の形が人の着る半纏（はんてん）に似ていることから名前が付けられました。上野にある東京国立博物館前に「ユリノキ」の巨木があり、「ユリノキの博物館」「ユリノキの館」などといわれています。



また、事務室入口にある予定表掲示板前には、地域の中村様より、苔玉や季節を感じさせる植物をいただいています。癒される空間へのご協力に感謝します。



残念ながら老朽化が進み、今年解体されることになりました。

地域や参加された方々に 思い出となる公民館を

館長 網野 一志

今年の秋は夏の猛暑から一気に秋の訪れを迎えました。十月の初め頃には赤とんぼを見かけるようになりまして。「赤とんぼ」とまっぴりるよ 竿の先」これは童謡「赤とんぼ」の作詞者、三木露風が十三歳の時に作った俳句であります。

「赤とんぼ」の四番の

歌詞として使われています。二十年后に子供のころの思い出として完成させたとのこと。三木露風にとって思い出の「赤とんぼ」。公民館をご利用の皆様にとって、どのような思い出が「赤とんぼ」になるのでしょうか。ご利用や主催事業にご参加の皆様にとってのたくさんの「赤とんぼ」を作りたいと思っています。



館内のやすらぎ

公民館内には眺めて心がやすらぐ空間があります。ラウンジ入口近くには、華道のサークル「桃の会」の皆様が定期的に生け花を活けていただいています。



我が町

轟町の歴史から

第3回



作草部に川光倉庫があります。この倉庫は旧日本陸軍気球連隊第二格納庫として使用されました。

昭和二年に気球隊が埼玉・所沢から移転。格納庫は昭和十二年頃、建築されたこと。風船爆弾を使った作戦では一部がアメリカ本土まで到達し、被害を与えたとされます。

じいじとばあばの笑学校 レクリエーション

9月30日(水) 10:00~12:00
 参加者12人 講師 小川重夫先生 川島研生先生
 ◆千葉県レクリエーション協会より、小川、川島両先生をお招きし、体と頭のトレーニングを行いました。久しぶりに楽しく体を動かし充実した時間を過ごしました。笑顔があふれました。



鉄オタ先生の脱線講座

9月26日(土) 10:00~12:00
 受講者 29人 講師 西野則一先生
 ◆昨年度からの引き続きの人気講座です。千葉県内の鉄道の歴史と発展について詳しい資料と共に、楽しく学ぶことができました。今回のテーマも決まりつつあります。期待してください。



九・十月の主催事業から

じいじとばあばの笑学校 マジックショー

10月28日(水) 10:00~12:00
 参加者 17人 講師 藤沢忠司先生
 ◆マジックを披露するだけでなく、種明かしをする中で、参加者の方々もマジックをいくつか覚えることができました。飛び入りの方のマジックの披露もあり楽しい時間を過ごしました。



PC講座 (A)

10月20日(火)~23日(金) 4回
 9:00~12:00 受講者 10人
 ◆WordとExcelを使って、年賀状作り挑戦しました。ソフトのいろいろな機能の使い方を丁寧な説明と、詳しい資料を通して学ぶことができました。次回のPC講座は令和3年2月に「写真で作ろうフォトムービー」を予定しています。



法定後見制度と任意後見制度

10月29日(木) 13:30~15:30
 受講者 15人 講師 長谷川由紀先生
 ◆成年後見制度について、詳しい資料を使って説明されました。法定と任意の後見制度の違いがわかってよかったという意見があり、また講座終了後も個人的に講師に相談する方も多かったです。



盛秋落語会

10月31日(土) 13:30~16:00
 参観者 25人
 ◆千葉大学の落語研究会の発表会です。若さあふれる元気いっぱいの落語に、参観者の笑い声が講堂に響きました。大学のOBの方も参観し、後輩たちにアドバイスと声援を送りました。



これからの主催事業の予定

- 11月21日(土) 10:00~12:00
じいじとばあばの笑学校 体操
- 11月29日(日) 開演 13:30~
大正琴コンサート
- 12月12日(土) 開演 14:00~
題名のない落語会
- 1月23日(土)
新春コンサート(アルパ)

☆お楽しみください。



公民館の入口に
掲示板設置

公民館正面入り口に、新しく掲示板が設置されました。今までは、裏の入口に掲示板がありました。来館された方や近隣の方々に、よりわかりやすく主催事業等のお知らせができるようになりました。

十一月になってしまっ
た。「光陰矢の如し」とは
言うものの、あまりにも
早過ぎる。巷では流行語
大賞のノミネートも始ま
り、今年の世相を反映し
ている。私は決して「ミ
ーハーではない」とお断
りしておくが、「鬼滅の
刃」は好きだ▼家族を
鬼に惨殺された竈門炭治
郎(かまどたんじろう)が、唯
一生き残ったものの鬼に
なってしまった妹・禰豆
子(ねずこ)を人間に戻すた
め「鬼狩り」への道突
き進む物語である▼滅茶
苦茶強い「鬼殺隊(きざつた
い)の柱」など登場人物そ
れぞれが魅力的だ「下弦
(かげん)や上弦(じょうげん)
の鬼」にも、ひとり一人
の悲しい物語がある▼親
子や仲間達との絆にAI
が太刀打ちできるとは思
えないが、「鉄腕アトム」
が「鬼滅の刃」を読んだ
ら、どのような感想を述
べるのだろうか▼主催事
業を推進しながら、来
年度の計画を進める時期
になった。あんみつ姫も全
集中で頑張りますっ♪



あんみつ姫の
ひとりごと